

令和4年度富士見市国民健康保険特別会計 (事業勘定) 予算 (概要)

1 予算概要

(1) 予算編成概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響が長引く中での、令和4年度予算編成となる。景気の動向等が不透明な中ではあるものの、赤字繰入金は前年度とほぼ横ばいを見込む。今後も、被保険者が安心して医療を受けることが出来る国保制度を維持するために、医療費適正化により歳出の抑制に努め財政運営の安定化を図っていく。

(2) 予算規模

令和4年度国民健康保険特別会計(事業勘定)当初予算額は、101億6,192万円となり、前年度当初予算額に比べ5億8,139万2千円の増(6.1%)となっている。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 国民健康保険税

前年に続き新型コロナウイルス感染拡大の影響はあるものの前年度収納状況を鑑み、ほぼ同額とし301万6千円増(0.2%)の20億1,237万6千円を見込んだ。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、避難指示区域等の住居に居住する国民健康保険の被保険者に対する保険税及び一部負担金の費用についての交付金措置として1千円を計上した。

(3) 県支出金

保険給付費に要する全額の費用が保険給付費等交付金として歳入される。前年度より5億7,260万2千円増(8.6%)の72億6,042万6千円を見込んだ。

(4) 繰入金

一般会計からの繰入金は、法定外分で前年度（3億2,558万5千円）より893万5千円減の3億1,665万円を、また法定内分では未就学児均等割保険税繰入金が新設され686万円を計上し、総合計で前年度（7億9,417万8千円）より63万4千円増（0.1%）の7億9,481万2千円を見込んだ。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

会計年度任用職員の報酬の改定などにより、前年度より148万2千円増（2.5%）の6,088万7千円を見込んだ。

(2) 保険給付費

被保険者数は減少傾向であるものの、一人当たりの医療費は増加傾向にあり、総額としては増額となっている。前年度より5億7,335万円増（8.7%）の71億7,227万7千円を見込んだ。

(3) 国民健康保険事業費納付金

埼玉県に納める国民健康保険事業費納付金については、県より示された額を計上した。前年度より1,439万6千円増（0.5%）の27億7,240万3千円となる。

(4) 保健事業費

特定健康診査の対象被保険者数の減少により、前年度より783万5千円減（△5.4%）の1億3,824万2千円を見込んだ。

令和4年度 富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出予算事項別明細書

1 歳入

(単位:千円)

款	令和4年度予算額	構成割合	令和3年度予算額	構成割合	比較増減額	増減率
1 国民健康保険税	2,012,376	19.80%	2,009,360	20.97%	3,016	0.2 %
2 国庫支出金	1	0.00%	1	0.00%	0	0.0 %
3 県支出金	7,260,426	71.45%	6,687,824	69.81%	572,602	8.6 %
4 繰入金	794,812	7.82%	794,178	8.29%	634	0.1 %
5 繰越金	30,000	0.30%	30,000	0.31%	0	0.0 %
6 諸収入	64,305	0.63%	59,165	0.62%	5,140	8.7 %
歳入合計	10,161,920	100.00%	9,580,528	100.00%	581,392	6.1 %

2 歳出

(単位:千円)

款	令和4年度予算額	構成割合	令和3年度予算額	構成割合	比較増減額	増減率
1 総務費	60,887	0.60%	59,405	0.62%	1,482	2.5 %
2 保険給付費	7,172,277	70.58%	6,598,927	68.88%	573,350	8.7 %
3 国民健康保険事業費納付金	2,772,403	27.28%	2,758,007	28.79%	14,396	0.5 %
4 共同事業拠出金	2	0.00%	3	0.00%	△ 1	△ 33.3 %
5 保健事業費	138,242	1.36%	146,077	1.52%	△ 7,835	△ 5.4 %
6 公債費	607	0.01%	607	0.01%	0	0.0 %
7 諸支出金	7,502	0.07%	7,502	0.08%	0	0.0 %
8 予備費	10,000	0.10%	10,000	0.10%	0	0.0 %
歳出合計	10,161,920	100.00%	9,580,528	100.00%	581,392	6.1 %